候者申候節日本人ニ而右之用ニ相成者何程御用意
以来し候ハヽ充分ニ相尋候哉右等之者ハ無之候得共屋く
の用ハ足り候義ニ而御用ニ相成候ものおゐてハ事足り可
申候[illegible]道路を作り候間ニ相出し候得ハ間ニ合
可申御渡御用意ニ有之候ハヽ申聞候旨申述し
置候

五月七日　[illegible]九
織田和泉守殿　加[illegible]

意騰利ニ而隠居繼補ニ相成候ニ付横濱在留公使
コンシユルド公使ニ通し此報告ニ而罷出候同様ニ及報
告之旨相答候様報し候儀ニ付写相添此段御達申上候
辰五月

各国コンシユル覚へ

報告之覚

近頃浮浪之同類江戸右共ニ方々ニ在リ候下野イツル山ニ屯集致シ候賊徒党其近所劫掠致シ一方南之方相模荻野の山中ト申候大名の陣屋を焼キ其武器を奪ヒ候先頃も其他江戸市中ニも突然ニ抜刀を携ヘ一揆ニ集殺人を致シ富豪家ホ大押込強盗致シ候ものも有之其継跡を相尋ルニ皆薩藩之邸中ヘ隠遁致シ候此者共右様ニ付江ノ寺中所縦ニ為ス待大名ニ衛士誅府当勤致シ庄内藩中ニ而酒井左衛門尉ニ御沙汰取押銃射致シ候処其者共其場ヲ逃遁致シ候当時之薩摩之郡内ニ逃込候ニ付英国公使館之士官ニ外舟

ニ而品川灣之海灣を漕行致候折柄薩州邸之背面より放
發致し候儀有之西洋流砲術之[illegible]然ル所自国ニ而四日（評）
（廿九日）於拙邸寄合召捕之兵士気向ニ依リ其邸中ニ差出し前
條之罪を鳴らし其罪人ヲ引渡方[illegible]中其返答を[illegible]
ニ為し次第ニ於テ抜刀を揮ひ敵對ニ及し候ニ付拙邸之
陸軍兵卒ニ而モ直ニ右之諸大名之兵士を以討伐ニ為し討
取生捕候者人ニ巨多有之其他品川灣ニ而モ右薩州
之翔鳳艦蒸汽船ニ而脱走之儀ニ付旗艦回天ニ而追迯候得
共此艦ハ拙者之軍艦ニ而向ハ迯去[illegible]告相成候
一 於戦闘中脱走之儀ニ候得共捕も有之候得ハ追捕方精々之
配ニ為し至候得共其一時国人ニ而射ニ殺以雜發
ニ相隨ヒ候者之其ヲも難計ニ付其事深く懸念之儀ニ候
ニ為大砲等之警備ニ而之所置ニ為シ候節之旨候得共

本国人ニおゐても右之意ニ出来不致儀ハ是迄之様ニ筆し候得命
備之警衛宜ニ相為し候節ハ銃之護身之用意是又候得

辰二月四日到来

荒木協之郎
山林知三郎
高井本松多
中澤善司

十一月十九日附御国船便ヲ以差上候書状、同月四日相達致拝見候、然者当滞留蘭国農学生リエホールト、カルトト申ル者儀、地図鑑ハ勿論見込書類差廻シ、委細ハ御内状ニ而承知致シ、右等書類ヲ以取調方儀進達之旨承知書類落手、一琉球ニ而当方損益之有無何分見据も付兼候処、右在住中之辰三郎ハ既ニ作情取扱も致シ居、農事相当之儀ニ付同人見込相尋候処、当家試験調書之通候ニ付、収納可致哉請取方申立致候ニ当方売拂代金茂差支利潤之都合宜

当方相場ト差
ハ米末之見
込ハ相違之廉
廉口